

令和元年12月

ご利用者様各位

J Aバンク大阪

## 総合振込における媒体等（磁気、紙媒体等）の 新規取扱い受付終了及び取扱い終了について

拝啓、平素はJ Aバンク大阪の業務に格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます

さて、J Aバンク大阪とご利用者様との総合振込におけるデータ授受の手段としては、フロッピーディスク（FD）、CD等の磁気媒体及び紙による記録媒体でご利用いただいております。

しかしながら、金融庁・金融審議会からの提言によるXML電文化への移行（J Aバンクでは令和3年2月に移行予定）に伴い、総合振込における媒体等でのデータ授受が不可能となります。

上記の状況を鑑み、J Aバンク大阪では令和元年12月より新規の総合振込における媒体等の受付を終了するとともに、令和3年1月末日をもちまして現在媒体等にて行っているデータの授受を終了させていただく予定です。

つきましては、媒体等でのデータ授受に代わる方式といたしまして「法人J Aネットバンク」※のご利用をご提案させていただきます。

なお、現在総合振込において媒体等でのデータ授受を行っているご利用者様につきましては、お取引のあるJ A職員がご説明に伺います。

ご不明点がございましたら、お取引のあるJ Aにご確認ください。

ご利用者様にはお手数をおかけいたしますが、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※「法人J Aネットバンク」はJ Aバンクの法人・個人事業主向けのインターネットバンキングです。

- ・総合振込以外にも残高照会や振込・振替機能等もご利用いただけます。
- ・インターネットを使用することで、媒体の搬送に係る紛失や破損のリスクがなくなります。
- ・法人J Aネットバンクのご利用には、別途月額利用料が必要となります。詳細については、法人J Aネットバンクホームページやお取引のあるJ Aにご確認ください。

敬具